

世界患者安全の日

「世界患者安全の日」とは、「患者安全を促進すべく世界保健機関（以下、WHO）加盟国による世界的な連携と行動に向けた活動をする事」を目的として、医療制度を利用する全ての人々のリスクを軽減するために2019年にWHO総会で制定されました。患者安全を促進する事への人々の意識、関心を高め、国際的な理解を深めるとともに、各種媒体を用いて普及活動を推進しています。（厚生労働省HPより）

今年のテーマは「Improving diagnosis for patient safety」で、「Get it right, make it safe!」をスローガンとし、患者の安全を確保し、ヘルスアウトカムを改善する上で、正しくタイムリーな診断が極めて重要であることを強調しています。

（日本WHO協会HPより）

関連リンク

[厚生労働省ホームページ「世界患者安全の日」](#)



[公益社団法人 日本WHO協会ホームページ「世界患者安全の日」](#)



[日本病院薬剤師会 HP「世界患者安全の日」](#)



東京都病院薬剤師会 医療安全部

